



発行日：平成27年1月4日
発行者：市原市更級5丁目1-51
市原市立中央図書館
よくよむ
TEL 0436 (23) 4946
http://www.library.ichihara.chiba.jp



あけましておめでとうございます
今年も中央図書館をよろしくお祈りします

休館・休室のお知らせ

市内の読書施設では、皆さまが、必要な資料をスムーズに利用できるよう、全資料の状態、所在を確認する「蔵書点検」を実施しております。

このたび、以下の施設で蔵書点検を実施するため、その間お休みとさせていただきます。貸出を希望される方は、ご不便をおかけいたしますが、市内の他の読書施設をご利用ください。なお、以下の施設であっても、返却ポストへの返却は可能です。

休館・休室施設	休館・休室期間
中央図書館	平成27年2月26日(木) ～平成27年3月4日(水)
有秋・八幡・加茂公民館図書室 ちはら台・菊間・三和コミュニティセンター図書室	平成27年2月23日(月) ～平成27年2月27日(金)

～文学講座・特別講演会のお知らせ～

「本を書く楽しみ、読む楽しみ」

講師：中江 有里 氏

女優・脚本家・作家として活躍される中江有里氏に講演のほか、本の朗読、紹介を行なっていただきます

日時：平成27年3月11日(水)

午後2時から午後3時30分

場所：市原市勤労会館 (you ホール)

3階 多目的ホール

定員：300名

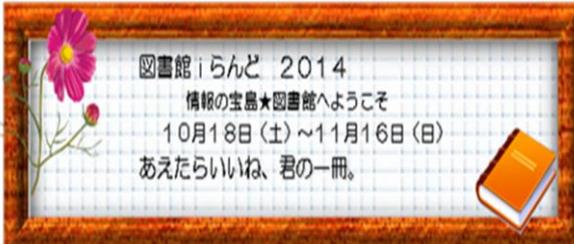
(※要事前申込・先着順・2/1(日)～受付開始)

【申込・問合せ先】

市原市立中央図書館 (TEL：23-4946)



2002年「納豆うどん」で脚本家デビュー。
2014年5月には初のエッセイ本『ホンのひとき 終わらない読書』を上梓。
現在、「東京新聞」等に読書エッセイを連載中。
また、NHK「ひるまえほっと」“中江有里のブックレビュー”に出演。フジテレビ系「とくダネ!」ではコメンテーターとして活躍中。



「図書館iらんど2014」盛況のうちに終了！

(開催期間：平成26年10月18日～11月16日)

盛りだくさんのイベントの一部を、ご紹介します。
皆様、ご参加ありがとうございました。

スペシャルおはなし会

講師：ジェフユナイテッド市原・千葉 大岩一貴選手 (DF)



毎回スペシャルおはなし会の読み聞かせをお願いしているジェフユナイテッド市原・千葉から、今回は背番号15・大岩一貴選手が駆けつけてくれました！参加された子どもたちは真剣なまなざしで、大岩選手の読む「だるまさんが」「ボールのまじゅつしウィリー」「みんなうち」「おめんです」に、耳を傾けていました。当日はあいにくのお天気でしたが、その中でも参加くださるとは、皆さんかなりのジェフファンだったのでしょうか。会場ではジェフファンがお友達の輪を広げている様子も見られ、終始和やかに進みました。

英語でおはなし会

講師 市原湖畔美術館 ジョーイ・リ 氏



湖畔美術館のジョーイ・リさんを講師としてお招きし、英語でおはなし会とワークショップを開催しました。講師がすべて英語でお話する、特別なおはなし会です。はじめての試みでしたが、多くの方のご参加をいただきました。はじめは緊張していた子どもたちも、すぐに慣れたようで、講師の問いかけにも元気よく英語でお返事してくれました。

歴史講座

「万葉集といちはら」

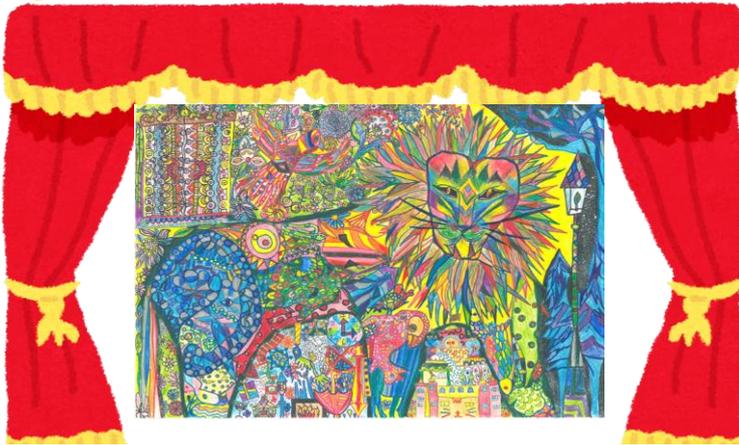
講師 天野 努 氏 (千葉県文化財保護協会副会長)
毎年恒例となっている「歴史講座」が開催され、今年度もたくさんの方が受講されました。日本最古の和歌集である「万葉集」には、市原に関わる和歌が多数残されており、歌の内容から推測される、かつての市原の様子も語られました。興味深い内容に、受講者のみなさんはメモをとりながら熱心に聞き入っていました。

本と雑誌のリサイクル

図書館で古くなった本と保存期限の過ぎた資料等を無料配布しました。会場内では、絵本から実用書、ご自由にお持ち帰りいただく雑誌まで幅広いジャンルが揃い、参加された方に喜んでいただけました。お持ち帰りいただいた冊数は、一般書4509冊、雑誌961冊、フリースペースにあった雑誌825冊の合計6295冊でした。配布される資料の中には、ほしいと思っていたものも眠っているかもしれません。来年度も多くの方のご参加をお待ちしております。



子ども読書感想画コンテスト結果発表！



市長賞「私のナルニア国一衣しようダンスの向こう側」

湿津小学校 5年 御園 葉月 さん



子ども読書感想画コンテストとは？

中央図書館では、市内の小学生・中学生を対象に、本を読んで「おもしろい！」「楽しい！」「すてきだ！」など、感じたことを自由に表現した「読書感想画」を募集して、コンテストを行っています。本の世界を想像し、絵で表現することで、より深い読書体験が得られるはずです。

第8回目を迎えた本コンテストは、今年は応募総数281作品という、過去最高の応募数でした。応募していただいた皆さんの作品はどれも、読書の楽しさを画用紙いっぱい描いてくれたものばかりで、特に学校奨励賞を受賞した京葉小学校の皆さんは、「わたしのワンピース」を題材に、色々な発想で自分だけのワンピースを考えてくれました。来年度も、皆さんの素敵な作品をお待ちしています！

賞	学校名	学年	氏名	読んだ本の題名
市長賞	湿津小学校	5年	御園 葉月 さん	ナルニア国物語 ライオンと魔女
教育長賞	清水谷小学校	2年	野田 竜成 さん	ハーナムの骨 ティラノサウルスを発見した化石ハンター物語
優秀賞	京葉小学校	1年	下村 留生 さん	わたしのワンピース
	国分寺台小学校	3年	小笠原 陽波 さん	たんぼぼ先生あのね
	清水谷小学校	6年	松山 響 さん	海の底
	国分寺台中学校	2年	小出 風花 さん	怪物はささやく
優良賞	国分寺台西小学校	5年	吉田 央芽 さん	瑠璃色の星
	光風台小学校	3年	赤松 桜空 さん	海の王国
	青葉台小学校	2年	梶本 咲子 さん	ちびくろさんぼ
	市東第一小学校	2年	藏野 煌莉 さん	のはらうた
学校奨励賞	京葉小学校			

たまの寝言 冬の巻

～ひとめ惚れの結末～

鎌倉時代の『沙石集』（仏教説話集）に、娘に一目惚れした修験者の話がでてきます。上総国高滝（市原市内）の地頭の一人娘で、「みめかたちよろしかりける」とありますから、大変な美人だったのでしょう。どうしても彼女のことが忘れられなくて、若い修験者は東国に下ってきます。その頃のルートは、六浦（金沢八景）から房総半島へ船で渡るのが一般的でした。船を待つ間にまどろんでしまいます。

高滝では、地頭が遠方からの知人の訪問に喜んでもてなし、しばらく滞在するように勧めてくれました。若者にしてみれば、もとよりのこと。やがて、娘との間に三人の子どもができます。そして、長男が十三歳の時に、元服させようと鎌倉へ上るのです。

「この子ふなばたにのぞみて、あやまちに海へ落ち入りぬ。あれあれといへども、しづみて見えず」修験者の若者が、ハッとしたところで・・・おっと！結末を話してしまうなんて、無粋でしたね。この続きは、読んでのお楽しみということにしておきましょう。

ただ、この話からは、色々なことがわかってきます。当時、熊野信仰が盛んだったことや、高滝には地頭がいたこと、鎌倉からは東京湾を船で渡っていたことなどです。

実は、鎌倉からなら、朝比奈切通しを通過して六浦に出るコースが今でもあります。また房総半島に渡った後でも、袖ヶ浦市の山谷遺跡で当時の道が発掘されていますし、木更津から真里谷経由で、高滝に出ることもできます。実際は、どこを歩いたのでしょか。

オリンピック誘致の折に盛んに使われた「おもてなし」という言葉の古い使い方が、この話の中に出てくるのも興味深いですよね。当時、他にどのような信仰があったのでしょうか。そこからは、意外な事実がわかってきました。みなさんも調べてみてはいかがでしょうか？図書館で、お待ちしております。

(たま)



文学のとびら

文学賞情報

10月発表 第62回 菊池寛賞

阿川 佐和子 ・ 白石 加代子

毎日新聞特別報道グループ取材班「老いてさまよう」

NHKスペシャル「認知症行方不明者一万人〜知られざる徘徊の実態〜」

タモリ ・ 若田 光一

第42回 泉鏡花文学賞

『妻が椎茸だったころ』 中島 京子

『たまもの』 小池 昌代

第119回 文学界新人賞

『トレイス』 板垣 真任

第27回 柴田錬三郎賞

『櫛挽道守』 木内 昇

11月発表

第67回 野間文芸賞

『未闘病記——膠原病、「混合性結組織」の』 笹野 頼子

第36回 野間文芸新人賞

『LIFE』 松波 太郎

第52回 野間児童文芸賞

『あたらしい子がきて』 岩瀬 成子

第68回 毎日出版文化賞

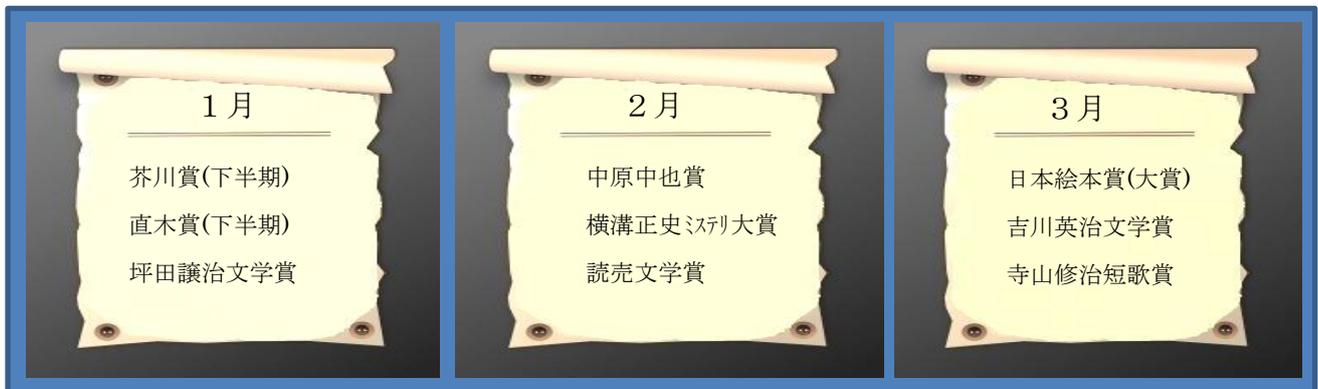
『ゼツメツ少年』 重松 清

『明と暗のノモンハン戦史』 秦 郁彦

『ペンギンが教えてくれた物理のはなし』 渡辺 佑基

『仏教の事典』 末木 文美士 他編集

主要文学賞カレンダー（このあと、どんな作品が受賞するのでしょうか。）



お知らせ

平成26年3月に、来館者を対象とした図書館の満足度を問うアンケートを実施しましたが、このたび、その報告書が出来上がりました。

報告書は、図書館ホームページ(<http://www.library.ichihara.chiba.jp/>)からご覧いただけます。

《中央図書館利用案内》

★開館時間 午前9時30分～午後5時

※水・金曜日は一般開架室のみ午後7時まで

ただし、祝日の場合は除く

※児童室・視聴覚コーナーは全日午後5時まで

★休館日

毎週月曜日

毎月平日最終日(月末図書整理日)

特別整理期間(蔵書点検等)

年末年始(12月29日～1月3日)

★貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌10冊まで

視聴覚資料2点までいずれも2週間

★初めてカードを作るには

住所氏名の確認できるもの(運転免許証等)をお持ちください。